



高等教育コンソーシアム信州
会長 山沢 清人

平成20年度に発足した「高等教育コンソーシアム信州」ですが、早くも5年目を迎えました。高速通信ネットワークを駆使した遠隔授業、FD-SDや学生支援活動等は年々充実し、それとともに県内8大学間の連携も着実に進展しております。

また、昨年度には新たな活動として、遠隔講義システムを利用した加盟大学の大学祭実行委員会による交流会が始まっています。その活動の中では、各大学の大学祭において、長野県北部地震の被害を受けた栄村の復興を支援する募金活動が行われました。このように、コンソーシアムの輪が学生主催の活動にも広がりを見せていることは非常に喜ばしく、またコンソーシアムのさらなる発展に繋がるものと大いに期待しております。

急速な少子高齢化やグローバル化の進展など、社会情勢はめまぐるしく変化しています。今、大学には、激しい社会変化に対応できる、主体的に考える力をもつ人材の育成、グローバルに活躍できる人材の育成などが求められているのです。

ここ信州の地にキャンパスを構える高等教育機関として、8大学がそれぞれの特色や得意分野をコンソーシアムを通じて発揮することにより、次世代を担う人材を育て、社会からの期待に応えて参りましょう。

皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

- 会員一覧 正会員
- 信州大学
 - 長野県看護大学
 - 佐久大学
 - 諏訪東京理科大学
 - 清泉女学院大学
 - 長野大学
 - 松本歯科大学
 - 松本大学

- 賛助会員
- 株式会社映像センター
 - メディアサイト株式会社



高等教育コンソーシアム信州

高等教育コンソーシアム信州事務局（信州大学学務部学務課内）
〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1
電話：0263-37-2427 FAX：0263-36-3044
URL：http://www.c-snet.jp/ Mail：office@c-snet.jp

平成 25 年 8 月 10 日現在
表紙写真撮影：高等教育コンソーシアム信州事務局 奥原忠孝

 高等教育コンソーシアム信州
The Consortium of Higher Education in Shinshu



高等教育コンソーシアム信州は、長野県内各高等教育機関が相互に連携・協力し、長野県内の高等教育全体の資質向上を推進する組織です。地域の教育・学術研究の充実・発展を図るとともに、地域社会及び産業界との連携推進により、産学官による活力ある人づくり・街づくりへの貢献を目指し、その実現に取り組むことを目的としています。

<http://www.c-snet.jp/>



高等教育コンソーシアム信州の取り組み紹介

高等教育コンソーシアム信州 加盟大学



信州大学

〒390-8621
長野県松本市旭 3-1-1
TEL.0263-35-4600 (代表)
<http://www.shinshu-u.ac.jp/>



長野県看護大学

〒399-4117
長野県駒ヶ根市赤穂 1694
TEL.0265-81-5100 (代表)
<http://www.nagano-nurs.ac.jp/>



佐久大学

〒385-0022
長野県佐久市岩村田 2384
TEL.0267-68-6680 (代表)
<http://www.saku.ac.jp/>



諏訪東京理科大学

〒391-0292
長野県茅野市豊平 5000-1
TEL.0266-73-1201 (代表)
<http://www.suwa.tus.ac.jp/>

高等教育コンソーシアム信州に加盟する長野県内 8 大学では、「遠隔講義システム」を利用した授業やセミナーのネットワーク配信を主力事業とするほか、就職支援や学生間交流など、長野県の高等教育に資するさまざまな取り組みを行っています。



遠隔授業の様子



高等教育コンソーシアム信州の
LMS「eChes（イーチェス）」



単位互換・遠隔授業

当コンソーシアムの長野県内大学単位互換制度には、「通学による単位互換」のほかに「遠隔授業」があります。

遠隔授業では、他大学が配信する授業を自大学にいながらにして受講でき、それが自大学の単位として認定されます。当コンソーシアムの学習管理システム(LMS: Learning Management System)であるeChes(e-Learning for the Consortium of Higher Education in Shinshu: イーチェス)を利用して、資料ダウンロード、復習のためのビデオコンテンツ視聴、課題の提出等を行っています。

また、リメディアル教育としても人気の高い「英語基礎I、II(たてなおしの英語)」は、一般向けにゲスト開講されており、どなたでも当コンソーシアムのホームページからeChesで受講することが可能です。



遠隔講義システムを利用した学生ミーティング



募金受け渡しの様子

学生支援事業

当コンソーシアムでは、学生や社会が大学という教育現場に求めるものを提供するため、県内大学間はもちろん、県教育委員会などとも情報共有や連携を図りながら学生支援事業を進めています。

平成24年度からは県内大学生が遠隔講義システムを利用してミーティングを開き、大学の枠を越えて主体的に交流を深めるためのサポートを行っています。

昨年度はこの学生同士の交流にて県内の大学祭実行委員会から各大学合同で何か企画できないかとの意見があり、検討の結果、各大学の大学祭で募金を行い、長野県北部地震の被災地である栄村の復興を支援することになりました。その成果として集った募金(総額375,716円)は12月21日(金)栄村役場にて当コンソーシアム加盟大学の大学祭実行委員会から島田村長に直接手渡されました。



第7回FDフォーラム



発達障害のある学生への支援研修会

FD・SDの連携実施

当コンソーシアムでは、年間1回の「FDフォーラム」を開催しており、県内大学教職員の教育力向上、情報共有の機会となっています。また、昨年度当コンソーシアム主催で開催した「発達障害のある学生への支援」をテーマとした計4回の連続講演会に加え、遠隔講義システムを使用せず対面で行った「発達障害のある学生への支援研修会」も大変好評でした。

さらに、県内大学主催のFD・SDセミナーを当コンソーシアム加盟大学へ配信し、教職員の教育力向上に努めています。平成25年度は、信州大学e-Learningセンター主催のFD「教育著作権セミナー」や中央教育審議会が平成24年に取りまとめた、答申「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて」に関するFDを当コンソーシアム加盟大学教職員に向けてリアルタイム配信いたしました。



ワークショップの様子



キャンプの参加者

ピア・メンター育成キャンプ

学生がより積極的に授業に参加できるよう、グループ学習で教員をサポートし、学生の推進役を務める「学生ピア・メンター」を育成するキャンプを、毎年1泊2日の日程で開催しています。昨年度は、長野県産学官連携による企画「みらい塾24」に参加している県内高校生と交流するワークショップを行いました。



K³茶論のネットワーク配信の様子



K³茶論ビデオコンテンツ

K³茶論

「高等教育交流(Koutou Kyouiku Kouryu)」の略称である「K³茶論(ケー・スリー・サロン)」では、当コンソーシアム加盟大学間のさらなる交流・発展を目指し、遠隔配信で繋がれた学生・教職員がさまざまなテーマのもとで意見交換を行います。

これまでに開催した「K³茶論」は、ビデオコンテンツになっており、公式Webサイトからご覧いただけます。

高等教育コンソーシアム信州 加盟大学



清泉女学院大学

〒381-0085
長野県長野市上野 2-120-8
TEL.026-295-5665 (代表)
<http://www.seisen-jc.jp>



長野大学

〒386-1298
長野県上田市下之郷 658-1
TEL.0268-39-0001 (代表)
<http://www.nagano.ac.jp/>



松本歯科大学

〒399-0781
長野県塩尻市広丘郷原 1780
TEL.0263-52-3100 (代表)
<http://www.mdu.ac.jp>



松本大学

〒390-1295
長野県松本市新村 2095-1
TEL.0263-48-7200 (代表)
<http://www.matsumoto-u.ac.jp/>